

# アレルギー性鼻炎の対策が 新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止につながります

### アレルギー性鼻炎と感染症の共通症状と頻度

症状	COVID-19*	アレルギー	インフルエンザ
鼻づまり	まれ	よくある	ときにある
くしゃみ	まれ	よくある	ときにある
せき	<b>よくある</b> 途切れずにつづく・乾性が多い	ときにある	<b>よくある</b> ひどくなることも
だるさ・脱力感	ときにある	ときにある	<b>よくある</b> しばしば強い
頭痛	ときにある	ときにある	強い頭痛
強い嗅覚・味覚異常	よくある	まれ	まれ
熱	よくある	なし	38 度以上の高熱が突然あらわれ 3~4 日続く
全身の痛み	ときにある	なし	<b>よくある</b> しばしば強い

\*\* オミクロン株に感染した場合の症状は、鼻水が 73%、くしゃみが 60%で、従来株に比べ嗅覚障害や発熱が少ないことが報告されています  $^2$ )。

1)を改変

- アレルギー性鼻炎の対策が感染症の拡大を防ぐことにもつながります<sup>2)</sup>
  - →「くしゃみ」「鼻をかむ」回数を減らし飛沫感染を防止
  - →「目鼻をこする」回数を減らし粘膜感染を防止
- アレルギー性鼻炎の対策には原因アレルゲンを特定することが重要です<sup>3)</sup>

#### 季節性アレルギー性鼻炎(花粉症)対策

#### 帰宅時の注意点

- 衣類についた花粉をよく払ってから家に入る。
- 洗顔、うがい、鼻をかむ。

#### 外出時の注意点

- マスクやメガネ、帽子を使用する。
- 表面がツルツルした素材の服を着る。

## 原因アレルゲンの特定にアレルギー検査をご利用ください

患者さんへの説明にご利用いただけるサイト 「アレルギー性鼻炎と感染症」はこちら thermofisher.com/virus



サーモフィッシャーダイアグノスティックス社では、さまざまなアレルギー検査(特異的 IgE 抗体検査)をご用意しています



監修 櫻井大樹 先生 山梨大学大学院総合研究部医学域 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 教授

thermo scientific

# サーモフィッシャーダイアグノスティックス社では さまざまなアレルギー検査をそろえています

## **ImmunoCAP**™

#### 検査センターへ依頼可能

### イムノキャップ法は、定量性の高い検査 <sup>4)</sup>のため、特に定期的な測定値のモニタリングをするような場合に適した検査です

- られます (GLOBAL ATLAS OF ALLERGY<sup>5)</sup> / 166 ページ: EAACI) ◆アレルゲンコンポーネントが 11 種類、体外診断用医薬品として承認
- イムノキャップ法での測定値と症状誘発率の関係を示したプロバビリティー カーブが多数報告されています <sup>6,7)</sup>。
- 約 200 種から必要なアレルゲンを 1 項目から選択することができ、 検査センターで疾患別のセットが用意されていることもあります\*。
- イムノキャップ法は、特異的 IgE 抗体検査のゴールドスタンダードと考え ●イムノキャップ法は、CAP-RAST 法と呼ばれることもある検査です。
  - されています (2022年12月現在)。アレルゲンコンポーネント特異的 IqE の測定により、診断精度をあげることができます 6)。
  - ※ 疾患別のセット内容などは、検査センター毎に異なります。 詳しくはお取引のある検査センター様へお問い合わせください。

# **ViewAllergy**

### 検査センターへ依頼可能

#### View アレルギー39™ は、

少量の採血により39項目のアレルゲンに対する特異的 IqE 測定ができるアレルギー検査です

- アレルギー疾患において原因となりやすい 39 種類のアレルゲンを 搭載しています。
- 39 種類それぞれの結果を得ることができます。
- 原因不明の食物アレルギーの検索や、食物・吸入抗原の感作状況を 同時に検出する際に用いることができます。

	単項目別検査法	同時多項目検査法	
	イムノキャップ 特異的 IgE	View アレルギー39	
試薬名	イムノキャップ アレルゲンコンポーネント		
測定法	FEIA法	FEIA法	
単位(濃度)	U <sub>A</sub> /mL	_	
測定結果の 判定法	クラス 0~6	クラス 0~6	
	0.35 UA/mL 未満 陰性	Index 値 0.27 未満陰性	
	0.35 Ua/mL以上0.7 Ua/mL未満 疑陽性	0.27 以上 0.50 未満 疑陽性	
	0.7 Ua/mL 以上 陽性	0.50 以上 陽性	
測定可能 項目数	191 項目	39 項目	

- 参考文献 1) 公益社団法人日本医師会[新型コロナウイルス感染症外来診療ガイド第2版](2020年5月29日)
  - 2) 一般社団法人日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会「新型コロナウイルス感染症流行中の花粉症対策について」
  - http://www.jibika.or.jp/citizens/covid19/kafunsho.html 3) 鼻アレルギー診療ガイドライン 2020 - 通年性鼻炎と花粉症-

- 4) Int Arch Allergy Immunol 162; 33-36, 2013
- 5) GLOBAL ATLAS OF ALLERGY, EAACI
- 6) 食物アレルギー診療ガイドライン 2021 7) 食物アレルギー診療の手引き 2020

### 院内掲示用ポスター(A3)

患者さん向け院内掲示用ポスターを準備 しましたので掲示をご検討ください。



### 患者さん向け小冊子 & リーフレット

View アレルギー39 用 小冊子



View アレルギー39 用 小冊子立て



アレルギー性鼻炎と感染症 リーフレット



各種資材はご施設でそれぞれの検査を採用いただいていることが 提供の条件となります。 場合によっては提供不可となります点、ご承知おきください。

## **TFALCO** bio systems

## Learn more at thermofisher.com/hcp-jp

thermo scientific

サーモフィッシャーダイアグノスティックス株式会社

〒108-0023 東京都港区芝浦 4-2-8 住友不動産三田ツインビル東館



0120-489-211 受付時間 9:00~17:30(土日祝日、年末年始を除く) info-jp.idd@thermofisher.com

